

クローズアップ



建 物 外 観

1. はじめに

ミタマチテラスは地下3階、地上20階建てのオフィスを中心とした複合ビルです。再開発が進む田町、三田エリアの一角にあった旧「春日ビル」の建替計画により新たにミタマチテラスとして生まれ変わりました。「ミタマチ」は「三田」と「田町」を組み合わせた造語で、地域の憩いの場を目指しています。都営浅草線、三田線「三田駅」直結、JR山手線、京浜東北線「田町駅」から徒歩2分の好立地で、主要ビジネスエリアへのアクセスが良好です。

建物には、オフィスの他に3階と4階に、12名から90名まで利用可能なカンファレンスルームを設置し、また、入居テナントが利用可能な共用施設を整備しています。

1階には放課後等デイサービス事業と一時預かり事業を行う「子育て支援施設」を設置して、地域のニーズにも応えます。

環境認証と持続可能性においても、「ZEB Ready」認証や「CASBEE」Sランクを取得し、エネルギー効率の高い設計がなされています。

2. 建物概要

所 在 地：東京都港区芝五丁目34-2

建 築 主：中央日本土地建物株式会社

独立行政法人 都市再生機構

設 計 監 理：清水建設株式会社

施 工：清水建設株式会社

ミタマチテラス

奥 寺 仁

(Jin Okudera)

三菱電機エンジニアリング株式会社

SE 事業部 昇降機技術部 昇降機技術第2課

建 築 用 途：事務所、店舗、インキュベーションオフィス、カンファレンス、子育て支援施設、駐車場等

敷 地 面 積：約5,140㎡

建 築 面 積：約2,900.45㎡

延 床 面 積：約55,500㎡

構 造：地上S造、地下RC造

階 床 数：地下3階、地上20階、塔屋1階

建屋高、軒高：99.76m

工 期：2023年10月～2025年8月

竣 工 日：2025年8月29日

開 業 日：2025年10月1日

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター 17台、エスカレーター 2台の計19台が設置されています。

■オフィス用エレベーター (No1～12)

かご内はカラーステンレスパイプレーション(チタンブラック)仕上で統一しており、天井にはガラスクロスを採用しました。かご内天井高さ3mと合わせてシンプルかつスタイリッシュなデザインで開放感ある空間を演出しています。また、バンク内の特定号機は、ロボット連携システムの採用により警備、清掃ロボットが無人でエレベーターを呼び出し目的階まで移動することが可能となっています。

■地下鉄エレベーター (No13、14)

地下2階の三田駅と直通するエレベーターを2台設置しています。かご内は、エレベーターホールのデザインに合わせた化粧シート貼り仕上げとし、明るい空間を演出しています。

■エスカレーター (ESC1、2)

1階エントランスホールから2階エントランスホールに接続するエスカレーターを2台設置しています。低速待機運転を採用し、利用者がいない場合は速度を落とすことにより消費電力を削減し、省エネを実現しています。

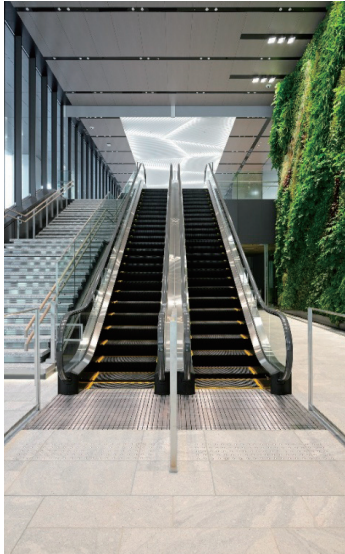
クローズアップ



No7 かご内



No7 操作盤



ES1,2



No1-6 2階乗場



No7-12 2階乗場



No13-14 4階乗場



No13-14 B2階乗場

エレベーター仕様 (計 17 台)

バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
低層	No1~6	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1600	24	120	6	No1~4:11 (2~12) No5, 6:13 (B2, 1~12)	三菱	車いす仕様 (No6)
高層	No7~12	〃	〃	〃	1600	24	210	6	No9~12:11 (2~4, 12~19) No7, 8:13 (B2, 1~4, 12~19)		車いす仕様 (No7)
地下鉄ELV1	No13, 14	〃	〃	群乗合全自動方式	900	13	105	2	5 (背面B2, 正面1~4)		2方向出入口、 車いす仕様 (No13)
非常用ELV1	No15	人荷用	〃	乗合全自動方式	3000	30	150	1	21 (B2, B1, 1~19)		兼非常用
非常用ELV2	No16	〃	〃	〃	3000	30	150	1	22 (B2, B1, 1~20)		兼非常用
地下鉄ELV2	No17	乗用	〃	〃	1000	15	60	2	2 (B2, 1)		車いす仕様

エスカレーター仕様 (計 2 台)

バンク	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
オフィス	ES1, 2	S1000	透明ガラス	30	1-2	5000	2	三菱	低速待機運転